

「良心の囚人」だった世界的チェリスト ヴラダン・コチが魂の音楽を奏でます。



ヴラダン・コチさんは、旧チェコスロバキアのプラハ室内管弦楽団の首席チェリストだった 1988 年に、“人に銃を向けたくない”と兵役を拒否して収監され、アムネスティ・インターナショナルが「良心の囚人」として支え、その後の民主化で解放されました。そして、音楽活動に復帰し、ヴィルトージ・ディ・プラハ首席チェリストやプラハ音楽院教授を経て、現在はメキシコのチアパス州立芸術科学大学教授となり、教育に情熱をそそぐと共に、ソリストとして世界中で活躍されています。今回の「友情のサビーナ・オーケストラ」コンサートは、コチさんと、イタリア気鋭の指揮者ダニエレ・ベラルディネッリさんと共演します。

ヴラダン・コチ、ダニエレ・ベラルディネッリ &

友情のサビーナ・オーケストラ

4/24 (日) コンサート vol.8

兵庫県立芸術文化センター
KOBELCO大ホール (阪急電車神戸線「西宮北口」駅前)

2016 13:30開演 (12:45開場)

《演奏楽曲》

- ハイドン チェロ協奏曲第2番 (チェロ独奏：ヴラダン・コチ)
- オペラ特集 (演奏：サビーナ・ウインドアンサンブル)
- モーツァルト 交響曲第38番「プラハ」 他、を予定しています。

【チケット】 A席 4,000円 B席 3,000円 C席 2,000円 (当日 500円増)
-全指定席- ※就学前の方は入場できません。

- ☎ 取り扱い ■イタリア生活文化交流協会(☎06-6844-8787 詳細は下記)
■兵庫県立芸術文化センターチケットオフィス
☎0798-68-0255 (10:00~17:00 月曜休み ※祝日の場合翌日)



ダニエレ・ベラルディネッリ
(イタリア・マテレーラ音楽院指揮科教授)

【主催・問合せ】 イタリア生活文化交流協会「友情のサビーナ・オーケストラ」事務局
TEL : 06-6844-8787 FAX : 06-6844-8788 ☎560-0032 大阪府豊中市蛸池東町 2-1-3
Email : hotaru@sabina-net.jp H.P. : <http://www.sabina-net.jp/>



チェロ：ヴラダン・コチ (Vladan Koci)

プラハ音楽院およびプラハ音楽アカデミー卒業後、プラハ室内オペラの首席チェリストを務める。1988年、旧チェコスロバキアの独裁政権下で、徴兵を拒否したため収監され「良心の囚人」となる。そして、ドイツ・アムネスティなど多くの人々の支援活動を受け、89年のビロード革命による政権交代によって解放される。その後、ヴィルトージ・ディ・プラハの首席チェリスト、チェコ九重奏団のメンバーなどを経て、2013年までプラハ音楽院教授として活躍。現在はメキシコ・チアパス州立芸術科学大学教授に就任し、大学院の開設に携わるとともに、同大学付属弦楽アカデミー主任に抜擢され、コチ氏に学びたいという音楽家が殺到、後進の指導に情熱を注いでいる。一方、ソリストとしても世界中で演奏活動を繰り広げ、日本では15年にわたってコンサート・ホールに行くことが出来ない人々のために、病院やホスピス、老人ホーム、子どもたちの施設などへ自ら訪れて音楽を届けている。また、広島や長崎で開かれた「平和コンサート」や、東日本大震災後の被災地支援コンサートなどにも精力的に取り組んでいる。「友情のサビーナ・オーケストラ」とは2013年、2014年に引き続き、3回目の共演となる。



指揮：ダニエレ・ベラルディネッリ (Daniele Belardinelli)

オーケストラ指揮をペーザロのロッシェニ音楽学校にて専攻し、デュプロマを取得。ピエール・ブーレーズや小澤征爾らのアシスタントを務め、2001年のベルリン・フィルハーモニー・ニューイヤーコンサートでは、故クラウディオ・アバド氏のアシスタントを務める。ヴェローナ・フィルハーモニー劇場での指揮者デビュー後は、フランス国立管弦楽団、グスタフ・マーラー・ユグント管弦楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団など、ヨーロッパ各地の主要なオーケストラと交響曲やオペラ・プログラムを共演する。イタリアの国営テレビやラジオなどにおいてオペラ収録を行い、2005年にはNaxosからW・ブラウンフェルスとのオペラ「ブランビラ姫」全曲をリリースしている。日本では、2004年に(財)日本オペラ振興会より招待をうけ、新国立劇場において東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団とオペラ「イル・カンピエッロ」を、2006年にはBunkamura オーチャードホールにおいて東京フィルハーモニー交響楽団とオペラ「椿姫」を共演している。現在は、世界各地で指揮活動に取り組む一方で、イタリアのマテーラ音楽院において指揮科の教授として後進の指導にもあたっている。「友情のサビーナ・オーケストラ」とは2011年につづいて、2回目の共演となる。

友情のサビーナ・オーケストラ

「友情のサビーナ・オーケストラ」は、『友情を土台とした音楽づくり』を目指し、イタリアなどヨーロッパと日本の音楽家とで編成しているオーケストラです。音楽は、その時代の人々の想いや願いを反映し、日常の暮らしの中から湧き出る感情や気持ちから生まれます。私たちは、その動機や背景を知り、どう表現するかを話しあい、音楽づくりに取り組んでいます。2006年の第一回目のコンサート以来、「友情の音楽」に賛同し、ボランティアで来日してくれるヨーロッパの音楽家と、日本全国から公募で集まるオーケストラ・メンバーでコンサートを開催しています。

「友情のサビーナ・オーケストラ」の演奏者を募集しています。
参加資格など、詳しくは当協会までお問い合わせください。



【協力】 エレウテラ文化協会(イタリア)、Musicians for Human Rights(イタリア)

【後援】 イタリア文化会館—大阪、大阪日伊協会、公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本、NPO 法人エマージェンシー・ジャパン、豊中市、豊中市教育委員会、西宮市、西宮市教育委員会、(財)西宮市文化振興財団、京都市教育委員会、日本福音ルーテル京都教会、学校法人箕面自由学園、大阪楽友協会、沙羅の木会(相愛大学音楽学部同窓会)、相愛大学、東京音楽大学校友会、同志社女子大学音楽学会《頌啓会》、兵庫県立西宮高校音楽科同窓会 音華会、京都・堀音同窓会、堀音父母の会、武庫川女子大学音楽学部、NPO 法人大阪府北部コミュニティカレッジ

